

学園手帖

発行所
神戸市中央区中島通5-3-1
神戸龍谷中学校高等学校
山崎 眞一郎
〒241-0076 0079

祝 優勝
第77回兵庫県高等学校
新人バスケットボール
選抜優勝大会

日時 令和七年二月一日(土)～三日(月)

2回戦：神戸龍谷 120-35 尼崎西

3回戦：神戸龍谷 112-27 太子

準々決勝：神戸龍谷 85-64 園田

準決勝：神戸龍谷 72-63 市尼崎

決勝：神戸龍谷 76-74 三田松聖

結果 優勝 (五年ぶり五回目)

優秀選手賞

山下 花 (望海中学出身)

櫻井 奈実 (川西中学出身)

中野 杏奈 (樫谷中学出身)



諦めないことの大切さ

監督 神原 啓貴

三ヶ月前に全国選手権大会予選で敗退後、この新人戦に向けて気持ち新たに十九名の選手、コーチ含むスタッフ陣と力を合わせて技術面、精神面、体力面、戦術面等様々な要素を強化しながら準備を進めてきました。

選手たちは優勝という目標に向けて主将を中心に結束し、日々厳しいトレーニングを乗り越え大きく成長した姿で大会を迎えることができました。準々決勝までは自分たちの強みを存分に発揮しながら勝ち進むことができました。準決勝では序盤から接戦となり、後半10点ビハインドの場面が訪れました。その場面で今までなら弱気になってしまっていた所を「ここから、まだいける!」という声で選手たちから響きました。その数分後に逆転し、点差を突き放し9点差で勝利を掴むことができました。決勝戦では開始早々から点数を離され、前半が終わって14点差。後半も中々点を縮めることができませ

んでしたが、ここでもまた選手たちから「ここまでやってきたことを出し切るう、絶対諦めたらあかん!」という声が響き、徐々に点差を縮め、残り一分程で逆転に成功して2点差で勝利し、五年ぶりの優勝を勝ち取ることができました。

まだまだ厳しい戦いは続きますが、チームの結束と龍谷spiritを大切にしながらこれからもチーム一同目標に向かって前進していきたいと思えます。今後とも選手達へのご声援よろしくお願ひ致します。

今大会を振り返って

二年生 山下 花・櫻井 奈実

田中 佑実・田中 謡

中野 杏奈・西村郁里奈

先輩方の悔しい思いを背負って始まった新チーム。

初めは十九人の気持ちがバラバラでした。しかし、全員が目標に向かって心をひとつにし、辛い練習でも声を出して乗り越えてきました。決勝では最大17点差離れましたが、この三ヶ月間の苦しい練習を思い出し誰一人最後まで諦めていませんでした。この新人戦は神戸龍谷の伝統「spirit」が導いた優勝でした。

近畿新人大会に向けての抱負

近畿大会は県大会以上にレベルが高く、自分たちの力を試す絶好の機会です。この貴重なチャンスを無駄にせず、

今後目指していきたいこと

常にチャレンジャー精神を持ち続け、優勝の勢いをそのままにチーム一丸となって試合に臨みます。また、兵庫県代表としての責任と自覚を胸に龍谷ハスケのスタイルを存分にコートで体現し、一つでも多く勝利を掴みます!

私たちの目標は、この新人戦を含め総体、ウィンターカップ予選で優勝し、三冠を取ることです。また、全国大会に出場し全国ベスト8を目指しています。今回優勝した喜びをもう一度味わうためにこれからも厳しい練習をチームみんなで乗り越えます!

最強で最高なチームを目指してこれからも頑張ります!

今後とも応援よろしくお願ひ致します。



持続可能な社会をめざして。

幅広い分野をカバーする

中・高・大連携で未来の人材を 龍谷大学の科学研究。

さまざまなプログラムを成長過程にあわせたやさしさで（龍谷大学×神戸龍谷中）

神戸龍谷中学校高等学校は2025年度より、龍谷大学瀬田キャンパス（先端理工学部・農学部）と連携し、未来社会を支える人材を育成を始めます。

私たちは、大学と連携し、次世代を担う若者に、「学ぶこと」の楽しさと「社会に貢献すること」の意義深さを伝えたい。

中学校の時代から、さまざまなプログラムを大学での学びを成長過程にあわせたやさしさで伝えます。

日まろしく変化し、高球化する社会課題。その解決には、高い専門性と分野横断的な連携が必要です。龍谷大学の先端理工学部と農学部では、幅広い領域をカバー。未知を突きめかし、最先端の知に触れる研究が、新しい未来を創造しています。

地球温暖化に耐えうる
タフな農作物を育成

古来の知恵と先進技術でつくる
新しい農業

農学部

- 生命科学科
- 農学科
- 食品栄養学科
- 食料農業システム学科

こころの健康を保つ食を
デザインする

グローバル化が進む
食品関連産業の今とは

スマホやゲームに隠された
最先端技術とは

日本と世界の持続可能な
エネルギー施策を考える

AIを通じて人間の思考を探索

先端理工学部

- 数理・情報科学課程
- 知能情報メディア課程
- 電子情報通信課程
- 機械工学・ロボティクス課程
- 応用化学課程
- 環境科学課程*

*1. 2023年4月「環境生体工学課程」より名称変更

バーチャル技術で
こころと身体をつながり解き明かす

人にとって「良い水」とは何か

ロボット工学は
未来の自動車にどんな影響を与えるか